

8507 タザキ氏はホテルのカフェ・テラスで・・・

タザキ氏はホテルのカフェ・テラスでコーヒーを飲みながら恋人のマチコが来るのを待っていた。

窓のすぐ前に地下鉄の出口があり、その脇で宝くじ売りのおばさんが店を広げている。タザキ氏は見るともなくそこにたたずむ人の姿を眺めていた。

阿刀田 高『宝くじを買う男』

[許容訳例]

Mr.Tazaki was waiting for his girlfriend Machiko over a cup of coffee at a cafeteria in the hotel.

Directly in front of the window he could see a subway exit, and beside it a middle-aged woman presiding over a public lottery stall. Absent-mindedly, he watched the people there.

[翻訳例]

Tazaki was drinking coffee in the terrace café of the hotel as he waited for his girlfriend Machiko.

Directly in front of the window was a subway entrance, and next to it a middle-aged woman selling lottery tickets had her stall. Idly, Tazaki watched the figures who lingered there.

■タザキ氏はホテルのカフェ・テラスでコーヒーを飲みながら恋人のマチコが来るのを待っていた。(8507)

★「タザキ氏」は、小説なら、普通、Tazakiです。もちろん、Mr. Tazakiとしても間違いではありません。

★「ホテルのカフェ・テラスで」ですが、「カフェテラス」をそのまま the café terrace とすることはできません。こういう英語はないからです。ここは、テラスにあるカフェということにしてin the terrace café of the hotelとしましょう。なお、cafeteriaでも間違いではないとおもいますが、これは会社の食堂とかセルフサービスの軽食堂などに使うことが多いと思います。

★「コーヒーを飲みながら・・・」の「コーヒーを飲む」はdrink coffee ; have a (cup of) coffee など。なお、take a (cup of) coffeeとは言いません。

★「恋人のマチコ」はhis girl friend Machikoが一番いいでしょう。「恋人」にはa love ; a sweetheart などがありますが、a sweetheart は古めかしい感じがします、a love は、必ず主観的な気持ちが含まれます。たとえば、他人の恋人について使うと、何か皮肉なニュアンスを込める場合です。

★「～が来るのを待っていた」はwaited for ~ to comeですが、ここでは to come まで書か

なくてもわかります。

● [ながら] (暫時同時)

「コーヒーを飲み [ながら]」によく使われる over coffee は、「社交の手段としてのコーヒーという飲み物」というニュアンスになりますから、一人ではなく二人(以上)の人とコーヒーを飲みながら何かするときに用いるのが普通です。たとえば、They discussed it over coffee. のように、ここでは一人ですからちょっと気になります。ただし、over a (cup of) coffee なら、ここでも使えます。その場合は Tazaki was waiting for his girlfriend Machiko over a coffee at... となります。

ところで、[ながら] は二つの動作が「暫時同時」に行われるときに使われる連結辞です。これは「瞬時同時」の「・・・していた時・・・した」(過去進行形+when+過去時制 e.g. I was having breakfast when he phoned.) の変形と考えていいでしょう。したがって、「・・・ながら・・・した [していた]」は「瞬時同時の when」を「暫時同時を表す as」に変えればいいのです。ですから、「タザキ氏はコーヒーを飲み [ながら] 恋人のマチコを待っていた」は Tazaki was drinking coffee as he waited for Machiko. となります。これは一見、日本文と比重が違うように思えるかもしれませんが、決してそうではありません。つまり、この日本文は特に「待っていた」という部分に比重があるわけではなく、むしろ「・・・ながら・・・していた」という「光景そのもの」(完結したイメージ)が重要と思われるからです。

ところで、ここで日本語の「・・・していた」に引きずられて He was waiting for her as he was drinking coffee. と書いてしまうかもしれませんが、これも、たしかに「彼女を待ちながら彼はコーヒーを飲んでいて」(彼はコーヒーを飲むのが目的でついでに彼女を待っていた)ということになりますが、実は、この文は英語としては完結してなくて不自然です。すでに幾度か説明していますように、「過去進行形」は、別の過去の動作・状態を基準時として用いるのが普通ですから、使う際にはもう一つ「過去の時(動作)」が必要です。つまり、このように過去進行形を使うと、背景動作を二つ並べただけで、文として完結していません。「彼女を待ちながら彼はコーヒーを飲んでいて。(その時 [そうしたら]・・・が起きた)」となるべき「過去の基準時(動作)」の文がない未完結な文ということになります。

■窓のすぐ前に地下鉄の出口があり、その脇で宝くじ売りのおばさんが店を広げている。(8507)

★「窓のすぐ前に」は directly [right] in front of the window です。in front of の代わりに before を用いても間違いではありませんが、少し古めかしく感じられます。

★「地下鉄」はアメリカなら subway であり、イギリスなら underground です。英米で用語が異なります。

★「出口」は exit ですが entrance としても構いません。なお、「地下鉄の出口」は不特定の一つですから不定冠詞をつけることになります。

●文構造（～に～がある）

「窓のすぐ前に地下鉄の出口がある」は There was ~ right [directly] in front of the window. の形ですが、他に Right [Directly] in front of the window was ~.とすることができ
るし、He could see ~ right [directly] in front of the window. と書くことも出来ます。

● [(～があ) り]

この [り] は「順次」ですから and です。

★「その脇で」は by it とか next to it です。この it は the entrance [exit] のことです。

★「宝くじ」は (public) lottery tickets でしょう。

★「おばさん」は woman でもいいですが、日本語のニュアンスを含めると a middle-aged woman としたくなります。アメリカ英語には old hen という言い方もありますが、「口うる
さい・騒々しい」というニュアンスが入ってしまいます。

●「隠れ連体修飾節+不定代名詞的体言」(宝くじ売りのおばさん)

「宝くじ売りのおばさん」の [の] は「～を売っている」を端折ったものですから、実
質的には「連体修飾節 (宝くじを売っている) + 不定代名詞的体言 (おばさん)」です。英
語では「名詞(a middle-aged woman) + 関係詞節(who was selling lottery tickets)」 ですが、
a middle-aged woman selling lottery tickets)と端折っても使えます。

★「店を広げている」は、もちろん、「店を広げていた」です。辞書には「店を広げる」に
keep a store at ~が出ていますが、これは「店を経営している」で、ここでは使えません。
ここでは had her stall とか、あるいは「おばさんが宝くじを売る台を出していた」という
意味で a middle-aged woman presided over a public lottery stand としてもよいでしょう、
なお、ここの「店」は shop とか store で表すことはできません。また counter はちょと
大げさです。「店を広げる」というのは、『男はつらいよ』の寅さんのような人が縁日など
で物を売るような場合に使う言葉です。ロンドンですとオックスフォード・ストリートな
どで、観光客相手に道路にマットを広げて小間物をコックニーでまくし立てて売っていま
す。

■タザキ氏は見るともなくそこにたたずむ人の姿を眺めていた。(8507)

★「見るともなく」は absent-mindedly とか idly などでしょう。

★「たたずむ」は「去りかねる・とどまる」という意味合いでlingerがいいでしょう。辞書
にはstand (still) for a while; stopも出ていますが、これは「(じっとして)立つ・止まる」と
いう意味で、ここでは不適切と思われます。

★「人の姿」はfiguresとします。shape; formは抽象的すぎます。これらは「個性とか特徴
がない」ということを強調したいときに使う言葉です。

●「連体修飾節+不定代名詞的体言」(そこにたたずむ人の姿)

「そこにたたずむ人の姿」は「連体修飾節 (そこにたたずむ) + 名詞 (人の姿)」ですか
ら、英語では「名詞(figures) + 関係詞節(who lingered there)」で対応します。

★「(タザキ氏は) 眺めていた」はwatchedがいいでしょう。watchというのは「動くものが

動こうとするのを眺める」という意味で、ここでは最もふさわしいと思われます。なお、「眺めていた」をwas watchingにすることはできません。すでに述べたように、過去進行形は「ある時点、つまり、何かが起こったとき・・・していた」という場合に使うものですから、具体的にwhen・・・という状況がある場合とか、あるいは次に「～が現れ・・・に立った」というような文がすぐ続いている必要はありません。